



責任ある地域コミュニティの一員として社会貢献活動に取り組む

国連「SDGs(持続可能な開発のための目標)」への貢献を目指す取り組みは、行政、企業、市民がお互いに連携しながら展開することが求められています。今回は、企業の立場で SDGs 達成に向けて多彩な社会貢献活動をおこなっている「日本たばこ産業株式会社」(以下「JT」) 和歌山支店の金井史枝さんにお話を伺いました。

「企業の森」への参画
JTは、2005年1月から和歌山県が取り組む「企業の森づくり」を支援する森林保全協定の枠組みを利用し、田辺市中辺路町にある約54ヘクタールの山林で「JTの森・中辺路」として、自然環境保全活動に取り組んでいます。



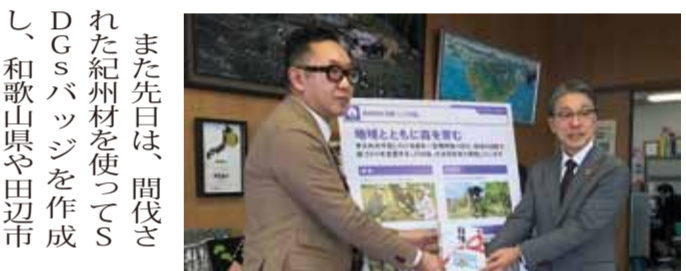
2005年(左)と2019年(右)の森林の変化

針葉樹(スギ・ヒノキ)の主伐(※1)後に植栽が行えず「未立木地(いわゆる『はだかやま』のこと)」となっていた山林にパッチ植栽(※2)をしました。現在は、パッチ植栽した区画や周辺の下草を刈るのが主な作業となっています。



「JTの森中辺路」での活動に参加されたみなさん

「ひろろ」体験も
2004年からは、「ひろろ」という体験を通じて「すてない」気持ち育てる清掃活動「ひろろえが街が好気になる運動」を全国各地で行っています。



田辺市への紀州材 SDGs バッジ寄贈の様子

「このプロジェクトが、社会課題に取り組む団体が持続可能な活動をする弾みになってもらえるといいですね」と金井さんは期待を寄せています。(西峰祐美)

また先日は、間伐された紀州材を使ってSDGs バッジを作成し、和歌山県や田辺市に贈呈されました。



「おどるんや〜紀州よさこい祭り〜」での「ひろろえが街が好気になる運動」

JT SDGs 貢献プロジェクトは通年、助成申請を受け付けています。ぜひ、アクセスしてみてください。

<https://www.jti.co.jp/csr/contribution/sdgscontribution/>

1週間って知らない話 NPOの

第13回 NPOとは?⑬

今回は NPO 法人の「情報公開」について取り上げます。

NPO 法人は認可ではなく、法律に従った手続きが行われていることが認められた場合は、原則として設立を認証しなければならないという法人格で、行政の指導や監督権限はそれほど強くありません。

その代わりに、NPO 法人は情報公開を行うことが、1998年のNPO法の成立・施行時から続けられています。

【NPO法人がおこなうこと】

NPO 法人は、定款や事業報告書などについて、役員や会員など利害関係者からの求めがあった場合に閲覧させることが求められています。

また、定款に記載された方法で貸借対照表を公告することが義務付けられています。貸借対照表の公告方法は①官報への掲載、② 日刊新聞紙への掲載、③ ホー

ムページへの掲載、④ 法人の掲示場への掲示、のなかから法人自身が選択しています。

【所轄庁がおこなうこと】

NPO 法人を管轄する所轄庁(原則として都道府県と政令指定都市)は、NPO 法人から提出された書類を、条例で定める場所にて閲覧させる義務があります。

和歌山県内では、和歌山県庁県民生活課・県民活動団体室と、和歌山ビッグ愛9階の和歌山県 NPO サポートセンターの2ヶ所でおこなっており、所定の申請書で申し込むことで、NPO 法人の定款や事業報告書(過去5事業年度分、ただし2017年4月以前に始まった事業年度は3事業年度分)などを無料で閲覧することができます。

【内閣府がおこなうこと】

NPO 法人制度は国の省庁のなかでは内閣府が所管しており、内閣府も情報公開を積極的におこなうことが求められています。

内閣府 NPO ホームページ内「NPO 法人ポータルサイト」では、全国の NPO 法人の基本情報、定款、事業報告書などを無料で閲覧することができます(東京都が所管する NPO 法人に限り、都の NPO 担当課のウェブサイトでの閲覧)。

★ ★ ★

NPO 法人は、自らが積極的な情報公開をおこなうことで、社会から信用を得るという制度設計となっています。内閣府 NPO ホームページで全国の NPO 法人の情報が入手できるようになったことで「こんな活動をおこなっている NPO 法人はあるかな」といったことが自宅や会社にながら調べられるようになっていきます。

内閣府 NPO 法人ポータルサイト (https://www.npo-homepage.go.jp/npoportal/) 団体名・エリア・活動分野等から全国の NPO 法人の検索が可能。